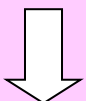


別添 令和7年度 島根県における帰国・外国人児童生徒等の受け入れ（島根県教育委員会）

【課題】

○出雲市を中心に、外国人など日本語指導が必要な児童生徒が増加しており、中学を卒業する生徒の高校進学希望者も増加傾向にある。



- 県立高校における受け入れの拡大を図る。
- ・受け入れ校として宍道高校を設定し、日本語指導の充実を図る。
 - ・県内に点在する日本語指導が必要な高校生へ支援や指導のためのノウハウの共有化にもつなげてい

【宍道高校（受け入れ校）の取組】

学校設定科目「日本語理解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」「CLD社会生活基礎」による日本語指導の実施

- 「日本語理解Ⅰ」 学習に必要な日本語（基礎）の理解と習得
- 「日本語理解Ⅱ」 学習に必要な日本語の理解と習得、総合的な日本語力の向上
- 「日本語理解Ⅲ」 敬語など日本独特の言い回しの習得と日本社会におけるコミュニケーション力の向上
- 「CLD社会生活基礎」 進学や就職に必要な総合的な日本語力の向上

特別非常勤講師による指導

母語ができる日本語指導員の配置

- ・対該当生徒が受ける授業での学習補助、生活指導補助
- ・母語通訳・翻訳による生徒及び保護者支援

宍道高校でのノウハウ蓄積

校内支援委員会の設置

- ・「校内支援委員会」を設置して、個別の支援策を検討する校内体制を構築

【宍道高校以外の県立学校の取組】

文書翻訳・通訳の外部委託

- ・日本語を母語としない生徒が在籍する県立学校における母語通訳・翻訳による生徒及び保護者支援
- ・各校の担当者が宍道高校における運営協議会・連絡協議会に参加し、情報共有を図る

【事業体制】

運営協議会・連絡協議会

- ・学校関係者及び関係機関により、有効な日本語指導のあり方を検討する
- ・連絡協議会で緊密に情報共有を図る

（県教委）小学生・中学生、保護者向け説明会

- ・出雲市を中心に、小学校又は中学校ごとに学校制度や宍道高校で受け入れ体制について説明会を実施

教職員研修実施

- ・「日本語指導が必要な児童生徒教育研修」（県内の対象児童生徒在籍校対象）年2回開催
- ・校内研修の充実とともに、一部研修を県内高校に公開

【評価】

外国人生徒の
単位取得率
[80] %
以上
※出席率とも
関連する

教職員、対象
児童生徒アン
ケートの肯定
的評価
[80]
%以上
※学校評価と連
動させる

【成果】 外国にルーツのある生徒の受け入れをととして多文化共生の理解が進み、多文化共生社会の形成につながる